平成３０年度

事 業 報 告 書

社会福祉法人

鹿児島市社会福祉協議会

平成３０年度　事業報告

近年、核家族化や少子高齢化の急速な進行、加えて地域における住民相互のつながりの希薄化など、地域社会を取り巻く環境はますます厳しくなってきています。

また、孤独死や認知症高齢者の増加、育児に悩む母親の問題など、地域の福祉課題は複雑・多様化してきているところです。

そのような中で、思いやりや助けあい、支えあい、そして、人と人とのつながり、絆の大切さなど、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らしていけるようなまちづくりのための、きめ細やかな福祉が強く求められているところです。

鹿児島市社会福祉協議会（以下「本会」という。）では、平成３０年度も「第３次地域福祉活動計画」に基づき、福祉目標である「みんなでつくろう　すみたいまち　しあわせなまちかごしま」の実現に向けて、校区社会福祉協議会（以下「校区社協」という。）や町内会、民生委員児童委員協議会（以下「民児協」という。）など福祉活動を行う関係団体等と協力するとともに、鹿児島市との連携を緊密に図りながら、地域における福祉課題解決のために様々な事業を実施してまいりました。

平成３０年度が「第３次地域福祉活動計画」の最終年度であることから、これまでの地域福祉活動計画の推進における取組みを踏まえ、地域福祉活動の更なる拡充を図るため、令和元年度から令和３年度までの「第４次地域福祉活動計画」を策定しました。

また、「財政改善計画」（平成３０年度～令和４年度）に基づき、事業の見直しや経費の削減などに取り組みました。

以下、平成３０年度の事業の実施状況について報告します。

〔重点目標に対する実施状況〕

１　地域福祉活動の推進

地域が抱える様々な福祉課題については、「第３次地域福祉活動計画」（平成２６年度～３０年度）に基づき、校区社協や町内会、民児協、ボランティア・ＮＰＯ、社会福祉施設などの団体や地域の方々と協力しながら、地域での高齢者等の見守り活動やボランティア活動など地域福祉活動の拡充に努めるとともに、福祉ネットワークづくりに取り組みました。

また、計画の円滑な推進のために、地域福祉活動計画推進委員会及び幹事会を開催し、関係団体などの意見等をいただきながら、着実な進行管理を行いました。

なお、「第３次地域福祉活動計画」が平成３０年度で終了することから、令和元年度からの「第４次地域福祉活動計画」では、小地域ネットワーク活動の支援や地域コミュニティ協議会との連携など「第４期地域福祉計画」（鹿児島市策定・平成２９年度～令和３年度）で拡充項目として示された項目を重点項目として新たに取り入れ、また、両計画の期間を次期計画で統一するため、３か年計画として策定しました。

２　校区社協活動への支援

地域における福祉活動の中心的役割を担う校区社協に対しては、活動費や広報紙作成への助成を行うほか、ふれあい子育てサロンについても活動費を助成するとともに研修会を開催しました。

また、校区社会福祉協議会連絡協議会に対しては、地域における福祉活動や鹿児島市が推進する地域コミュニティ協議会への理解や連携を深められるような研修会開催等の支援を行いました。

３　支部及び地域福祉館における地域福祉の推進

支部や地域福祉館は、地域における福祉活動の拠点であることから、地域福祉支援員との連携を図りながら、校区社協等への支援のほか、小地域ネットワーク団体等の登録や地域福祉支援ルームの運営を行いました。

また、地域福祉館（４１館）では、地域の実情に応じた福祉館イベントの開催や福祉相談等を行うとともに、市民の方々に、より身近に感じられる地域福祉館としての役割を果たすため、誰もが気軽に立ち寄れる福祉館サロンや、ロビー等を活用した毎日サロン「かたいもんそ」を実施しました。

このほか、各館ごとにイベント情報等を掲載した「福祉館だより」を年４回発行し、町内会等を通じて地域の方々へ情報提供を行いました。

４　ボランティア活動の振興

ボランティア活動においては、市民のボランティア活動への理解を深め、地域でのボランティア活動をより活性化させるため、ボランティア入門講座やボランティア出前講座等の各種講座を開催するとともに、ホームページや「ボラセンだより」（年３回発行）により、ボランティア活動に関する情報の提供に努めました。

また、「わくわく福祉交流フェア」（鹿児島市との共催）や「ボランティアでまちを美しく」では、多くの市民が参加し、ボランティア活動への理解と参加意識が更に高まりました。

ボランティア推進校支援事業については、児童・生徒や学生の福祉の心を育てボランティア活動を推進するため、小・中・高等学校合わせて１４３校をボランティア推進校に指定し、活動を支援するとともに、推進校同士の情報交換の場となるよう、連絡会や研修会を開催しました。また、大学生や短大生のボランティアサークルに対しても情報の提供を行い、連携を図りました。

災害ボランティアについては、平成３０年７月に発生した西日本豪雨災害に際して２人の職員を派遣し、被災地の災害ボランティアセンターの活動を支援しました。

このほか、元気な高齢者の健康づくりや生きがいづくりに寄与するため、「高齢者いきいきポイント推進事業」の登録者と受入施設とのコーディネートを積極的に進めたほか、高齢者を対象にした「ボランティア介護施設体験事業」等を実施し、高齢者ボランティアの育成や支援に努めました。

５　権利擁護の推進

認知症や知的障害等により判断能力が低下している方々に対しましては、引き続き福祉サービス利用支援事業を実施しました。

また、鹿児島市が設置する成年後見センターの運営等に係る業務を受託し、平成３０年１０月１日の開所後は「成年後見制度」に関する相談、制度の利用支援を行いました。

６　介護保険法及び障害者総合支援法関係サービス事業等の運営

要介護や要支援の高齢者の方々に対する居宅介護支援、訪問介護、訪問入浴介護及び通所介護並びに障害者の方々に対する障害福祉サービス等の各事業の運営については、利用者の信頼や評価が高められるようサービスの質の向上に努めるとともに、効率的な事業の推進に努めました。

また、財政改善計画に基づき、事務処理の効率化や経費節減を図るため、平成３０年１０月に訪問介護事業所谷山及び障害者居宅介護事業所谷山を廃止し、両事業所の機能を訪問介護事業所中央等に統合しました。

７　指定管理者制度導入施設の適正な管理

指定管理者として管理を行っている地域福祉館（４１館）、高齢者福祉センター（与次郎、東桜島、谷山、桜島、郡山、吉野、伊敷）、心身障害者総合福祉センター及び吉田福祉センターについては、鹿児島市との協定に基づき、利用者相互のふれあいや交流を図り、生きがいづくりや健康づくりを支援するなど、適正な管理運営に努めました。

８　共同募金運動への協力

地域福祉活動を推進するため、鹿児島市共同募金委員会が実施する共同募金運動に、町内会や民児協、校区社協などの団体と連携して協力しました。

９　広報の充実

市民の方々に、地域福祉に対する理解や本会の各種事業への積極的な参加や協力を得られるよう、広報紙「かごしま市社協だより」を年３回発行し、各世帯や事業所等に配布するとともに、「社協出前講座」の実施やホームページを活用した情報提供、鹿児島市の広報紙「市民のひろば」への各種情報の掲載、報道機関への取材依頼等を通じて広報啓発に努めました。また、視覚障害者向けに「音声版社協だより」を作成し配布しました。

１０　本会の健全な運営

本会の運営に当たっては、限られた財源を有効に活用するとともに、「財政改善計画」（平成３０年度～令和４年度）に基づき、事務処理の効率化や経費節減に努めました。

また、本会の運営の基盤である寄附金や会員会費の増を図るため、役職員が各種団体や法人等を直接訪問して、寄附の依頼や会員加入の依頼を行いました。

さらに、補助金・委託料の確保、資産の有効活用に取り組みました。

１１　職員の資質向上

職員の資質向上を図るため、職責や職務内容に応じた研修を実施するとともに、全国社会福祉協議会や鹿児島県社会福祉協議会等の研修にも計画的に参加させました。

平成３０年度　事業報告附属明細書

目次

第１　理事会、評議員会及び評議員選任・解任委員会 6
　１　理事会の開催 6
　２　評議員会の開催 7
　３　評議員選任・解任委員会 8
第２　監査 8
第３　実施事業の概要 9
　１　地域福祉活動の推進 9
　２　校区社協活動への支援 10
　３　支部及び地域福祉館における地域福祉の推進 11
　４　ボランティア活動の振興 14
　５　権利擁護の推進 19
　６　介護保険法及び障害者総合支援法関係サービス事業等の運営 21
　７　社会福祉活動の推進 22
　８　心身障害者(児)福祉活動の推進 22
　９　高齢者福祉活動の推進 24
　１０　施設の管理運営 25
　１１　生活福祉資金等貸付事業 30
　１２　共同募金運動への協力 31
　１３　広報の充実 31
　１４　本会の健全な運営 32
　１５　職員の資質向上 32
　１６　災害罹災者への見舞品支給 36
第４　相談・苦情の処理状況 36

第１　理事会、評議員会及び評議員選任・解任委員会

１　理事会の開催

	開催日	審議事項
第１回 通常理事会	平成30年 ５月30日	（報告事項） 第　１　号　職務執行状況について （決議事項） 第　１　号議案　平成２９年度事業報告 第　２　号議案　平成２９年度決算 第　３　号議案　経理規程一部改正の件 第　４　号議案　組織及び事務分掌等に関する規程等一部改正の件 第　５　号議案　訪問介護事業所谷山運営規程等廃止の件 第　６　号議案　平成３０年度資金収支補正予算（第１号） 第　７　号議案　理事候補者推薦の件 第　８　号議案　定時評議員会招集の件 第　９　号議案　評議員候補者推薦の件 第１０号議案　評議員選任・解任委員会招集の件
第１回 臨時理事会 （決議の省略）	平成30年 ８月１日	（決議事項） 第１１号議案　鹿児島市が設置する成年後見センターの運営等に係る業務委託契約締結の件 第１２号議案　成年後見センター管理運営規程制定の件 第１３号議案　公印規程一部改正の件
第２回 臨時理事会	平成31年 １月21日	（報告事項） 第　２　号　職務執行状況について 第　３　号　中間監査について 第　４　号　平成３０年度鹿児島市実地指導について 第　５　号　元気高齢者等介護職場インターンシップ事業の実施について 第　６　号　福祉サービス利用支援事業の業務受託の終了について 第　７　号　介護保険関連事業の一部廃止について 第　８　号　校区社会福祉協議会会員の会費について （決議事項） 第１４号議案　障害者居宅介護事業所中央運営規程一部改正の件 第１５号議案　第４次鹿児島市地域福祉活動計画策定の件 第１６号議案　地域福祉活動計画推進委員会設置規程制定の件 第１７号議案　経理規程一部改正の件 第１８号議案　平成３０年度資金収支補正予算（第２号） 第１９号議案　臨時評議員会招集の件
第２回 通常理事会	平成31年 ３月19日	（報告事項） 第　９　号　組織機構の見直しについて 第１０号　高齢者福祉センター郡山の浴室廃止について 第１１号　鹿児島北年金事務所による社会保険事務に関する調査について （決議事項） 第２０号議案　平成３０年度資金収支補正予算（第３号） 第２１号議案　定款一部変更の件 第２２号議案　定款施行規程一部改正の件 第２３号議案　会員規程一部改正の件 第２４号議案　組織及び事務分掌等に関する規程等一部改正の件

	開催日	審議事項
		第２５号議案　文書取扱規程全部改正の件 第２６号議案　個人情報保護規程一部改正の件 第２７号議案　指定管理者制度導入施設の管理に係る情報の公開に関する規程制定の件 第２８号議案　苦情解決に関する規程制定の件 第２９号議案　就業規程等一部改正の件 第３０号議案　役員等の報酬等に関する規程一部改正の件 第３１号議案　常勤役員報酬改定の件 第３２号議案　職員給与規程一部改正の件 第３３号議案　職員の退職手当の支給に関する規程制定の件 第３４号議案　施設防火規程一部改正の件 第３５号議案　債権管理規程制定の件 第３６号議案　経理規程一部改正の件 第３７号議案　福祉基金規程等廃止の件 第３８号議案　財政調整積立金に関する規程一部改正の件 第３９号議案　地域福祉ささえ愛基金積立金設置規程制定の件 第４０号議案　介護認定調査事務運営規程等一部改正の件 第４１号議案　ボランティアセンター設置規程一部改正の件 第４２号議案　高額療養資金貸付事業実施規程廃止の件 第４３号議案　平成３１年度事業計画 第４４号議案　平成３１年度資金収支予算 第４５号議案　鹿児島市福祉コミュニティセンターにおける外壁改修工事請負契約の件 第４６号議案　理事候補者推薦の件 第４７号議案　臨時評議員会招集の件

２　評議員会の開催

	開催日	審議事項
定時評議員会	平成30年 ６月15日	(報告事項) 第　１　号　訪問介護事業所等の統合について 第　２　号　成年後見センターに関して (決議事項) 第　１　号議案　平成２９年度事業報告 第　２　号議案　平成２９年度決算 第　３　号議案　平成３０年度資金収支補正予算(第１号) 第　４　号議案　理事選任の件
第１回 臨時評議員会	平成31年 １月29日	(報告事項) 第　３　号　成年後見センターの開所について 第　４　号　地域福祉館の指定管理者の指定について 第　５　号　元気高齢者等介護職場インターンシップ事業の実施について 第　６　号　福祉サービス利用支援事業の業務受託の終了について 第　７　号　介護保険関連事業の一部廃止について 第　８　号　第４次鹿児島市地域福祉活動計画の策定について 第　９　号　校区社会福祉協議会会員の会費について (決議事項) 第　５　号議案　平成３０年度資金収支補正予算(第２号)
第２回 臨時評議員会	平成31年 ３月28日	(報告事項) 第１０号　組織機構の見直しについて 第１１号　高齢者福祉センター郡山の浴室廃止について

	開催日	審議事項
		（決議事項） 第　６　号議案　平成３０年度資金収支補正予算（第３号） 第　７　号議案　定款一部変更の件 第　８　号議案　会員規程一部改正の件 第　９　号議案　役員等の報酬等に関する規程一部改正の件 第１０号議案　債権管理規程制定の件 第１１号議案　平成３１年度事業計画 第１２号議案　平成３１年度資金収支予算 第１３号議案　理事選任の件

３　評議員選任・解任委員会

	開催日	審議事項
第１回 評議員選任・ 解任委員会	平成30年 ６月７日	（決議事項） ・評議員選任の件

第２　監査

		開催日	監査事項
監事監査	決算監査	平成30年 ５月11日 ・ ５月14日 ・ ５月15日	平成２９年度中の業務執行及び会計処理状況
	中間監査	12月６日	次の課における業務執行及び会計処理状況 ・郡山支部及び高齢者福祉センター郡山 ・心身障害者総合福祉センター
内部監査		平成30年 10月24日 ・ 10月25日 ・ 11月１日	次の課における業務執行及び会計処理状況 ・桜島支部及び高齢者福祉センター桜島 ・高齢者福祉センター東桜島 ・高齢者福祉センター谷山 ・喜入支部

第３　実施事業の概要

凡例	[]内の数字については、前年度の実績

１　地域福祉活動の推進

第３次地域福祉活動計画の総合的な進行管理を行うため、会議を開催しました。
第４次地域福祉活動計画策定に向けて会議を開催しました。

(1) 地域福祉活動計画推進委員会

	開催日	内容
第１回	平成30年 ７月６日	①第４次地域福祉活動計画策定に向けての取組状況等について ・地域福祉活動計画ワーキンググループ会議等の進捗状況と今後の予定について ・第４次地域福祉活動計画の策定にあたって
第２回	平成30年 12月７日	①第４次地域福祉活動計画の策定について ②第４次地域福祉活動計画（案）について

(2) 地域福祉活動計画推進委員会幹事会

	開催日	内容
第１回	平成30年 ６月26日	①第４次地域福祉活動計画策定に向けての取組状況等について ・地域福祉活動計画ワーキンググループ会議等の進捗状況と今後の予定について ・第４次地域福祉活動計画の策定にあたって
第２回	平成30年 11月22日	①第４次地域福祉活動計画の策定にあたって

(3) 地域福祉活動計画推進委員会ワーキンググループ会議

	開催状況	グループ	内容
第１回	平成30年 ５月16日	２・３	①各事業を推進するための具体的な改善策等について ②新たな項目等について ③第４期地域福祉計画(市策定)の拡充・改善点等について
	５月17日	１・４	
	６月７日	５	①第４次地域福祉活動計画の期間について ②校区社協とコミュニティ協議会の関わりについて ③計画の体系について
第２回	６月29日	１・２・４	各グループ協議内容の確認
	７月２日	３	
	７月５日	５	①第４次地域福祉活動計画の構成について ②体系について
第３回	７月19日	１	(1) 報告 ①第４次地域福祉活動計画の策定期間について ②前回のワーキンググループ会議での主な意見等について (2) 協議・意見交換 ①活動計画（実施計画）の項目について ②市第４期計画の拡充・改善点について ③テーマ別意見交換
	７月20日	２・３・４	
第４回	11月５日	１～５	①第４次地域福祉活動計画の策定にあたって ②第４次地域福祉活動計画(骨子案)について

２　校区社協活動への支援

地域における福祉活動の中心的役割を担う校区社協の活動を活性化させ、校区社協相互の連携を図り、地域福祉の更なる増進に努めるため、校区社会福祉協議会連絡協議会（以下「校区社協連」という。）の運営支援、各校区社協が行う活動の支援、助成等を行いました。

また、乳幼児を持つ親同士の相談や交流の場として、校区社協が主体となって開催する「ふれあい子育てサロン」に対して活動費を助成するとともに、校区社協、民生委員･児童委員等のサロン開催に関わる方々を対象とした研修会を開催しました。

(1) 校区社協連の運営支援

ア　会議開催の支援

校区社協連の総会、幹事会及び企画役員会の開催を支援しました。

	回数(時期)	内容
総会	２回 （５月、２月）	（会議の内容） ・平成２９年度校区社協連活動報告について ・平成３０年度校区社協連活動計画について ・校区社協連役員の選任について ・校区社協会員会費について
幹事会	２回 （４月、１月）	
企画役員会	１回 （４月）	

イ　新任会長・事務局長等研修会開催の支援

校区社協の役割や運営方法等について、理解を深め活動の更なる充実を図るため、研修会の開催を支援しました。

内容	開催日	参加者数
①講話：「校区社会福祉協議会に求められるもの」 講師：鹿児島県社会福祉協議会地域福祉部 部長　古市　幹朗　氏 ②講話：「ご近所福祉のつくり方～支え合いマップづくりについて～」 講師：地域福祉推進課職員	平成30年 ７月３日	21校区 28人

ウ　テーマ別研修会

校区社協の活動をより具体的に進めていくために、テーマ別研修会として、成年後見センターの講演会に参加しました。

内容	開催日	参加者数
「鹿児島市成年後見センター開所記念講演会」 演題：「認知症になった波平さん～わかりやすい成年後見制度～」 講師：ＮＰＯ法人東濃成年後見センター 理事長　渡辺　哲雄　氏	平成30年 10月20日	27校区・27人 ［64校区・134人］

(2) 各校区社協活動推進のための支援

ア　校区社協の状況

	構成
校区社協	73校区 ［73校区］
世 帯 数	148,216世帯 ［150,326世帯］

イ　支援状況

	支援状況
○活動費の助成 　各校区の実情にあったきめ細やかな地域福祉活動の推進を図るため、校区社協に活動費の一部を助成しました。	73校区社協 ［73校区社協］
○広報紙作成費の助成 　校区社協が発行する広報紙作成費の一部を助成しました。	延べ48校区社協 ［延べ56校区社協］ １色刷　12校区社協・20件 ２色刷　1校区社協・ 2件 カラー刷　35校区社協・55件
○支え合いマップ作成の推進 　住民同士が話し合った要支援者等の情報を地図上に表し、地域の福祉課題の把握・解決や見守り活動の更なる充実を図ることを目的に、出前講座を実施して、支え合いマップ作成を推進しました。	5校区社協 ［ 4校区社協］

(3) ふれあい子育てサロン事業の推進

ア　推進状況

	推進状況
活動費の助成	61校区社協 ［61校区社協］
のぼり旗の配付	0校区社協 ［ 1校区社協］

イ　研修会の開催

内容	開催日	参加者
①講話：「おかあさんとこどもとのコミュニケーションづくりと、導入遊びのポイント」 　講師：子育て支援グループ　おはなし畑マーヤ ②グループ意見交換会	平成30年 ７月24日	111人 ［ 115人］

(4) 介護講習会開催の支援

　校区社協が開催する介護講習会について、高齢者や病気療養者、認知症の高齢者等の介護に役立つよう、介護技術等の実技指導を含めた支援を行いました。

開催回数	参加者数
50回（40校区社協）	1,440人 ［1,386人］

３　支部及び地域福祉館における地域福祉の推進

　地域の方々の交流や文化活動の場としての利用に加えて、地域における福祉活動を推進する拠点施設として、小地域ネットワーク活動（校区社協、町内会等の地域の団体又は個人が連携して行う福祉活動）やボランティア活動の支援、福祉に関する相談への対応等に取り組みました。

(1) 小地域ネットワーク活動への支援

　校区社協や地域福祉支援員と連携し、小地域ネットワーク活動の活性化を図るための支援を行いました。

ア　小地域ネットワーク活動を行う団体の登録状況（単位：件）

(ｱ) 本部・支部

	合計	内訳					
		本部	吉田	桜島	喜入	松元	郡山
団体数	75 [　　66]	―	18	4	11	25	17
人　数	16,104 [15,017]	―	3,183	1,939	1,967	6,132	2,883
団体間の連絡会等実施	174	142	0	0	6	26	0
団体に関する情報の収集	644	592	0	17	17	1	17
団体からの相談への対応	264	63	0	9	166	23	3
活動内容への助言・情報提供	167	138	1	8	15	1	4
団体と活動団体との橋渡し	37	31	3	0	0	0	3
団体との共催イベントの企画	85	85	0	0	0	0	0
団体の会合等への参加	433	325	3	19	20	62	4
団体の事務作業への助言・情報提供	768	311	170	41	71	159	16
人材の掘起し	0	0	0	0	0	0	0
その他	475	469	0	0	1	5	0
合　計	3,047 [2,880]	2,156	177	94	296	277	47

(ｲ) 地域福祉館

団体数	426団体 [425団体]
人　数	139,977人 [144,427人]

イ　支援ルームの提供

小地域ネットワーク活動を行う団体等に対して、事務作業や情報交換、資料の整理保管等を行うために支援ルームを提供しました。

	団体数
小地域ネットワーク活動団体	397団体
その他の団体	1,743団体
合計	2,140団体 [2,096団体]

(2) ボランティア活動への支援

ボランティア活動に関する情報の提供や団体等の登録受付等、ボランティア活動の活性化を図るための支援を行いました。

相談	登録
9件	251件　[252件]

(3) 福祉に関する相談・情報提供

福祉全般に関する相談に応じ、必要な場合は各専門機関への橋渡しを行いました。

ア　本部・支部における受付状況（単位：件）

		合計	内訳					
			本部	吉田	桜島	喜入	松元	郡山
受付件数		60 ［60］	11	2	8	16	19	4
相談事項別の内訳	生計	10	2	0	2	4	1	1
	教育	0	0	0	0	0	0	0
	職業・生業	0	0	0	0	0	0	0
	家族	10	2	1	1	2	4	0
	障害者福祉	3	1	0	2	0	0	0
	健康・保健衛生	1	0	0	0	1	0	0
	財産	0	0	0	0	0	0	0
	人権・法律	0	0	0	0	0	0	0
	高齢者福祉	13	1	1	0	6	3	2
	その他	23	5	0	3	3	11	1

イ　地域福祉館における受付状況

受付件数	398件　［493件］

(4) サロン実施状況

地域住民の居場所づくりを目的に、地域福祉館において、ボランティアが主体となり運営する福祉館サロンや、地域福祉館のロビー等をいつでも気軽に集える場所として活用した毎日サロン「かたいもんそ」を実施しました。

	実施館	利用者数
福祉館サロン	14館　［14館］	4,419人　［3,950人］
毎日サロン「かたいもんそ」	36館　［36館］	8,919人　［6,850人］

(5) 地域福祉館ネットワーク団体会議等開催状況

地域福祉館が中心となり、ネットワーク団体間の連携を深めることを目的にした地域福祉館ネットワーク団体会議や清掃活動等の合同イベントを開催しました。

	開催館
地域福祉館ネットワーク団体会議	36館　［21館］
ネットワーク団体との合同イベント	20館　［20館］

(6) 地域福祉支援員活動事業

ア　地域福祉支援員による支援

地域福祉支援員については、鹿児島市内を六つのブロックに分け、かごしま市民福祉プラザ及び谷山ステーションにそれぞれ３人を配置して、校区社協や町内会、地区民生委員児童委員協議会と連携を図りながら、地域福祉ネットワークの拡充について支援を行いました。

		件数
地域の情報の把握・情報提供等		9,253件
	小地域ネットワーク活動	6,534件
	地域福祉館との連携	1,914件
	その他（子育てサロン等）	805件
団体や個人からの相談		3,518件
広報啓発活動		0件
福祉マップ作成支援		121件
合計		12,892件 ［ 7,705件］

イ　校区社協の見守りネットワーク活動の支援状況

ひとり暮らしの高齢者等の孤独死防止等のため、安否確認が必要と思われる方々に対する声かけや目配り・気配り等の見守り活動について支援を行いました。

支援状況	59校区社協　［59校区社協］

4　ボランティア活動の振興

(1) ボランティアセンターの運営

ボランティア活動を通じて地域住民の福祉に関する理解と関心を高め地域福祉の向上に寄与するため、ボランティアセンターとしての役割が果たせるよう、その運営に努めました。

ア　開館日数・来館者数

		開館日数	延来館者数
本部		308日	46,565人
支部	吉田	297日	97人
	桜島	297日	72人
	喜入	244日	180人
	松元	244日	193人
	郡山	297日	557人
合計			47,664人 ［32,484人］

イ　ボランティアコーディネート（橋渡し）の実施

ボランティア活動を行う個人・団体とボランティアの支援を求めている個人・団体との活動に関する橋渡しを行いました。

(ｱ) コーディネート件数（単位：件）

		合計	内訳							
			託児	演芸・音楽	高齢者福祉関係	障害者福祉関係	青少年育成・教育	自然・環境	保健・医療・健康づくり等	その他
本部		569	173	70	11	111	3	23	20	158
支部	吉田	8	0	0	8	0	0	0	0	0
	桜島	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	喜入	16	0	0	2	12	0	0	0	2
	松元	14	0	0	14	0	0	0	0	0
	郡山	211	21	138	44	0	4	0	0	4
合計		818 ［939］	194	208	79	123	7	23	20	164

備考　その他：災害支援、教養、文化・芸術等

(ｲ) コーディネート人数

		人数
本部		979人
支部	吉田	8人
	桜島	0人
	喜入	58人
	松元	62人
	郡山	1,056人
合計		2,163人 ［2,887人］

ウ　ボランティア活動情報の収集や提供、相談、援助

ボランティア活動についての参加や依頼等の相談を受け付け、助言等を行いました。

（単位：件）

		合計	相談の内訳						
			活動参加	活動依頼	情報提供依頼	保険・登録内容変更	講師派遣、関係機関の紹介・案内	ポスター等掲示依頼	その他
本部		2,006	627	229	6	746	52	61	285
支部	吉田	44	13	1	0	10	0	0	20
	桜島	12	3	0	0	7	0	0	2
	喜入	131	25	7	8	22	2	2	65
	松元	47	9	14	1	19	0	0	4
	郡山	220	105	106	0	8	0	0	1
合計		2,460 [2,874]	782	357	15	812	54	63	377

備考　その他：ボランティアに関する様々な相談、活動報告等

エ　ボランティア団体・個人登録の推進

ボランティア活動を行う団体・個人に登録していただき、情報提供を図るなどの支援を行いました。

	ボランティア登録件数	
		合計人数
団体 （構成人）	390 団体 （53,025 人 ）	53,335人 ［55,183人］
個人	310 人	

(2) ボランティア活動の啓発・推進

ア　ボランティア活動推進委員会の開催

ボランティア活動の推進とボランティアセンターの運営等について、審議しました。

開催日	内容
平成30年 ６月29日	・平成２９年度ボランティア活動振興事業の実施報告について ・平成３０年度ボランティア活動振興事業の実施計画について

イ　各種講座等の開催

(ｱ) 各種講座の開催

	内容	開催回数	参加者数
ボランティア入門講座	ボランティアを始めようとする方やボランティアに興味のある方等を対象に講座を実施	6回	79人
ボランティア出前講座	学校や企業・職場等で講話や事例発表、車椅子体験等の講座を実施	21回	1,488人
ボランティアセンター講座	学校や職場等からの依頼により、ボランティアセンターにおいて活動についての講話や車椅子体験等の講座を実施	5回	283人
合計		32回 ［33回］	1,850人 ［1,773人］

(ｲ) その他

	実施日	参加者
○「喜入地域福祉ボランティアの集い」の支援 喜入地域の６校区社協のボランティア会員等が一堂に集い、事例発表や講演、相互の親睦を図るための集いを支援した。	平成31年 １月26日	213人 ［292人］
○「郡山地域ボランティア登録者の会」の開催 郡山地域のボランティア活動登録団体とニーズ登録団体の令和元年度の活動計画を決定し、意見交換を行うための「郡山地域ボランティア登録者の会」を開催した。	平成31年 ３月12日	ニーズ団体　8団体・ 8人 ボランティア団体 17団体・18人 合　計　26人 ［23人］

ウ　各種ボランティア活動の実施

	実施日	参加者
○「ボランティアでまちを美しく」の実施 市民にボランティア活動の機会を提供することで、ボランティア活動への参加の促進を図った。 (鹿児島中央駅周辺、天文館周辺で実施)	平成30年 ４月22日	ボランティア団体・個人等 2,154人 ［2,028人］
○第７回わくわく福祉交流フェア(鹿児島市と共催) 多くの市民が福祉への理解を深めるための交流イベントとして、鹿児島市との共催により、ボランティアや福祉施設、関係団体等によるステージショーや模擬店、バザー等の催しを行った。	平成30年 11月11日	約34,000人 ［約28,000人］

エ　広報・啓発

	発行状況
○「ボラセンだより」の発行 「ボラセンだより」を年３回発行し、ボランティア登録団体・個人、学校、公共施設等に配布した。	第59号(平成30年10月)　15,000部 第60号(平成31年１月)　15,000部 第61号(平成31年４月)　15,000部 合計　45,000部 ［45,000部］
○「青少年ボランティア活動記録集」の作成 ボランティア体験をした児童・生徒、学生から作文や絵を募集し、それらの活動状況を冊子にして、学校、民間施設や公共施設に配布するとともに、講座等の機会に資料として活用した。	2,000冊 ［2,000冊］

オ　ボランティア活動保険助成

安心してボランティア活動を行っていただくために、ボランティア活動保険加入者に対し１人当たり１００円の助成を行い、保険への加入促進を図りました。

		加入者数
本部		7,606人
支部	吉田	75人
	桜島	0人
	喜入	112人
	松元	52人
	郡山	75人
合計		7,920人 ［8,233人］

カ　かごしまボランティア連絡協議会への支援

ボランティア団体間の交流の促進や本会と連携してボランティア活動の充実を図ることを目的とする「かごしまボランティア連絡協議会」に対し、助成を行いました。

(3) ボランティア推進校の支援

児童・生徒が様々なボランティア活動を体験して福祉の心や社会奉仕の精神を育むことを目的に、鹿児島市内の小・中・高等学校をボランティア推進校として指定し、連絡会や研修会等を開催するとともに、活動費の助成等の支援を行いました。

また、児童、生徒及び学生を対象に、夏休みに福祉施設でボランティア活動を体験するサマーボランティア体験事業等も行いました。

ア　ボランティア推進校の指定・支援

鹿児島市内の小・中・高等学校合わせて１４３校をボランティア推進校として指定し、支援を行いました。

	合計	内訳		
		小学校	中学校	高等学校
平成29年度まで	140校	80校	41校	19校
平成30年度新規	3校	0校	2校	1校
累計	143校 ［140校］	80校	43校	20校
未指定	6校 ［　9校］	1校	2校	3校

イ　ボランティア推進校連絡会、ボランティアリーダー研修会等の開催

ボランティア推進校連絡会や、児童・生徒のリーダーの養成及び学校と地域のつながりをテーマとして協議するセミナー等を開催しました。

	開催日	参加者	
		校数	延人数
ボランティア推進校連絡会	６月８日	98校	98人
ボランティアリーダー研修会	８月10日	61校	255人
ボランティア推進校指導者研修会	12月５日	61校	61人
合計		220校	414人

ウ　サマーボランティア体験事業

ボランティア活動に関心のある児童、生徒及び学生を対象に、夏休み期間中に福祉施設でボランティア活動を体験する事業を行いました。

	参加者数
小学生	58人
中学生	136人
高校生	341人
専門学校生・短大生・大学生	28人
合計	563人 ［516人］

	受入施設数
児童施設	39施設
高齢者施設	41施設
知的障害者(児)施設・身体障害者(児)施設	8施設
その他	1施設
合計	89施設 ［90施設］

エ　ボランティア推進校の表彰

わくわく福祉交流フェアにおいて、ボランティア活動の優秀な学校を表彰しました。

特別表彰	４校　［４校］	（最優秀賞）　高等学校１校 （優 秀 賞）　小学校１校、中学校１校、高等学校１校
一般表彰	14校　［11校］	小学校６校、中学校４校、高等学校４校

オ　児童・生徒のふれあいボランティア活動事業

鹿児島市内の小・中・高等学校及び特別支援学校の児童・生徒を対象に、ボランティアに取り組むきっかけづくりと活動の継続を図るため、ボランティア活動の実績に応じたポイントを付与し、１０ポイント貯まるごとにボランティア活動認定証を発行しました。

また、ポイント数が通算６０ポイント以上でありボランティア活動に継続して取り組んでいる生徒を、わくわく福祉交流フェアにおいて表彰しました。

ボランティア活動認定証発行枚数	54枚　［202枚］
児童・生徒のふれあいボランティア活動表彰者数	1人

(4) シニアボランティア活動の支援

ア　高齢者いきいきポイント推進事業（鹿児島市から受託）

健康づくりとしての健康診査の受診や介護保険施設でのボランティア活動を行った高齢者にポイントを付与し、元気な高齢者(６５歳以上)の生きがいづくりや健康づくりを推進しました。

登録者数	新規加入者	受入施設数	事業説明会回数	ボランティア活動保険加入者数
1,441人 ［1,369人］	67人 ［98人］	266施設 ［262施設］	12回 ［11回］	1,254人 ［1,271人］

イ　ボランティア介護施設体験事業

ボランティア登録団体、個人等が介護施設におけるボランティア活動の知識を習得、体験することにより、施設及び介護職に対する理解や関心を高めるとともに、介護施設でのボランティア活動の促進を図りました。

受講者数	受入施設数
17人　［28人］	13 施設　［7施設］

ウ　元気高齢者等介護職場インターンシップ事業【新規】

おおむね５５歳以上の元気高齢者等が、介護施設におけるボランティア活動の知識を習得、体験することにより、施設及び介護職に対する理解や関心を高め、健康づくりや生きがいづくり、社会参加を促進するとともに、高齢者等の就労機会の創出及び介護施設における人材確保につなげるよう支援しました。

受入施設数	延受講者数	就労者数	ボランティア希望者数	他施設での体験希望者数
8施設	15人	5人	5人	4人

(5) 災害ボランティア活動の支援

	概要
①「西日本豪雨災害」に係る災害ボランティア活動支援	平成３０年８月２５日、鹿児島県社会福祉協議会ボランティアセンターから「西日本豪雨災害」に係る災害ボランティア活動支援について職員派遣要請があり、職員２人を派遣した。 (1) 派遣先　広島県・坂町災害たすけあいセンター サポート小屋浦・小屋浦４丁目サテライト (2) 支援状況　平成30年８月25日～８月30日 (3) 支援内容　坂町災害たすけあいセンターの運営支援として、オリエンテーション、マッチング、資材貸出し・搬出、参加者送迎、ニーズ調査を行った。
②桜島火山爆発総合防災訓練への参加	避難所生活者の支援を想定した災害ボランティアセンターの運営訓練を実施した。 (1) 開催日　平成31年１月12日 (2) 会場　鹿児島市立長田中学校校庭ほか (3) 参加者　災害ボランティア登録団体　15団体・50人 個人　9人

	概要
	本会職員　29人 他の社会福祉協議会職員　17人 その他　10人 合計　115人 ［111人］
③災害ボランティア研修会の開催	ボランティア登録者や本会職員を対象にした災害ボランティア研修会を開催した。 第１回　開催日　平成30年９月14日 会　場　かごしま市民福祉プラザ５階大会議室 参加者　44人 第２回　開催日　平成30年12月19日 会　場　かごしま市民福祉プラザ５階大会議室 参加者　62人

５　権利擁護の推進

(1) 福祉サービス利用支援事業（鹿児島県社会福祉協議会から受託）

認知症、知的障害、精神障害等で判断能力の低下した方々に対して、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理等の援助を行うことにより、地域で自立した生活が送れるよう支援しました。

相談援助件数(問合せ含む)	新規契約者数	契約終了者数	契約者数
122件	17人	16人	43人　［42人］

(2) 成年後見センター運営等業務（鹿児島市から受託）【新規】

認知症や知的障害、精神障害等の理由で判断能力の不十分な方々が、自分らしく安心して暮らすことができるよう「成年後見制度」に関する相談、制度の利用支援、広報啓発を行いました。

ア　開館日数・相談状況（平成３０年１０月１日開所）

開館日数	相談件数	内訳	
		新規	継続
120日	225件	182件	43件

（相談の内訳）

○相談者

	件数
本人	36件
親族	108件
知人・近隣者	5件
民生委員	6件
地域包括支援センター	8件
居宅介護支援事業所	3件
障害者相談支援事業所	3件
医療機関	13件
福祉施設	11件
法律職	1件
行政機関	13件
後見人等受任者	7件
その他	11件
合計	225件

○相談対象者（本人）

	件数
高齢者	131件
知的障害	14件
精神障害	23件
不明・その他	57件
合計	225件

○相談方法

	件数
電話	127件
来所	90件
訪問	4件
ファクス・メール	4件
合計	225件

○内容別（重複あり）

		件数	合計
相談員相談	成年後見制度に関すること	105件	370件
	申立手続きに関すること	77件	
	申立人に関すること	27件	
	後見人等に関すること	65件	
	申立・報酬費用に関すること	21件	
	財産管理に関すること	10件	
	身上監護に関すること	1件	
	権利侵害に関すること	1件	
	市長申立てに関すること	5件	
	研修等に関すること	18件	
	その他（他団体へのつなぎ等）	40件	
専門職相談（弁護士・司法書士によるもの）	相続手続	1件	15件
	財産の処分	1件	
	その他（制度利用等）	13件	
合計			385件

イ　成年後見制度に関する広報及び啓発

	内容	開催日	参加者
講演会の開催	「鹿児島市成年後見センター開所記念講演会」 演題：「認知症になった波平さん～わかりやすい成年後見制度～」 講師：ＮＰＯ法人東濃成年後見センター 理事長　渡辺　哲雄　氏	平成30年10月20日	213人
講座の開催	「鹿児島市成年後見センター講座 ～成年後見制度を学ぼう～」 講師：梅垣　晃一　司法書士（成年後見センター・リーガルサポート鹿児島支部副支部長） 内容：・成年後見制度とは(制度の概要) ・成年後見人等の職務内容 ・成年後見制度の利用(申請手続・注意点) 対象：・市内に住み、成年後見制度について利用を検討している方や関心のある方 ・鹿児島市内の高齢者・障害者の福祉サービス事業所等の職員	平成31年３月９日	144人

ウ　成年後見制度利用促進委員会の開催

成年後見制度に関する相談や利用支援、関係機関との連携のほか成年後見センターの運営について審議しました。

開催日	内容
平成30年10月29日	・成年後見制度利用促進委員会について ・委員長職務代理者の指名 ・鹿児島市成年後見センターについて
平成31年３月14日	・平成30年度鹿児島市成年後見センター運営状況

エ　その他

平成３０年１０月１日の開所に向け、次のような準備業務を行いました。

・相談員の研修実施

・成年後見制度に関する相談、利用支援、広報及び啓発、成年後見制度利用促進委員会設置の準備業務

６　介護保険法及び障害者総合支援法関係サービス事業等の運営

要介護や要支援の高齢者の方々に対する居宅介護支援、訪問介護、訪問入浴介護及び通所介護並びに障害者の方々に対する障害福祉サービス等の各事業については、法に基づく適正な運営を行うとともに、サービスの質の向上や効率的な事業の推進に努めました。

(1) 介護保険法関係サービス事業等の運営

<table>
<tr><th></th><th>運営状況</th></tr>
<tr><td>○居宅介護支援事業
介護保険サービスの利用者が適切なサービスを受けられるように、介護支援専門員（ケアマネジャー）が本人や家族の相談窓口となり、サービス提供事業所との連絡調整を行い、利用者の希望や心身の状況に応じたケアプラン（居宅介護サービス計画）を作成して利用者の支援を行った。</td><td><table><tr><th></th><th>延利用者数</th></tr><tr><td>要介護(1～5)</td><td>1,799人
[1,967人]</td></tr></table></td></tr>
<tr><td>○訪問介護事業
（介護予防・日常生活支援総合事業を含む。）
ホームヘルパーが利用者宅を訪問し、介護保険制度に基づいた身体介護（食事、排泄、入浴等）や生活援助（調理、洗濯、掃除、買い物等）を行った。</td><td><table><tr><th></th><th>延利用者数</th></tr><tr><td>要介護(1～5)</td><td>10,595人</td></tr><tr><td>要支援(1・2)</td><td>0人</td></tr><tr><td>総 合 事 業</td><td>8,782人</td></tr><tr><td>合　　計</td><td>19,377人
[20,672人]</td></tr></table></td></tr>
<tr><td>○訪問入浴介護事業（介護予防を含む。）
移動入浴車で寝たきり等の利用者宅を訪問し、簡易浴槽を使用して居宅内で入浴サービス（洗身、洗髪等）を行った。</td><td><table><tr><th></th><th>延利用者数</th></tr><tr><td>要介護(1～5)</td><td>924人</td></tr><tr><td>要支援(1・2)</td><td>0人</td></tr><tr><td>合　　計</td><td>924人
[952人]</td></tr></table></td></tr>
<tr><td>○通所介護事業
（介護予防・日常生活支援総合事業を含む。）
高齢者デイサービスセンターにおいて、入浴、給食、生活相談、日常生活動作訓練、レクリエーション等を行った。</td><td><table><tr><th></th><th colspan="2">延利用者数</th></tr><tr><th></th><th>与次郎</th><th>吉田</th></tr><tr><td>要 介 護
(1～5)</td><td>2,667人</td><td>1,381人</td></tr><tr><td>総合事業</td><td>964人</td><td>3,333人</td></tr><tr><td>合　　計</td><td>3,631人
[3,930人]</td><td>4,714人
[5,184人]</td></tr></table></td></tr>
<tr><td>○介護認定調査事業等（鹿児島市から受託）
介護認定調査員が、介護保険申請者の自宅等を訪問し、本人や家族等から心身の状況等について聞取り等の調査を行う介護認定調査事業等を行った。</td><td>○介護認定調査
<table><tr><th></th><th>件数</th></tr><tr><td>受　　託</td><td>30,562件</td></tr><tr><td>調　　査</td><td>30,896件
[31,877件]</td></tr><tr><td>取 下 げ 等</td><td>469件</td></tr><tr><td>次年度繰越</td><td>616件</td></tr></table>
○介護保険主治医意見書送付回収
<table><tr><th></th><th>件数</th></tr><tr><td>受　　託</td><td>31,605件</td></tr><tr><td>回　　収</td><td>31,511件
[33,720件]</td></tr><tr><td>取 下 げ 等</td><td>892件</td></tr><tr><td>次年度繰越</td><td>291件</td></tr></table></td></tr>
</table>

(2) 障害者総合支援法関係サービス事業の運営

	延利用者数
障害福祉サービス事業 （居宅介護、重度訪問介護及び同行援護）	2,793人 [3,225人]
障害者移動支援事業	116人 [　124人]

7　社会福祉活動の推進

家庭や外出等で一時的に車椅子の必要な方に対する車椅子の貸出しや、自主的に福祉活動の推進に取り組んでいる民間福祉団体や赤い羽根共同募金へ協力した町内会等及び地区民生委員児童委員協議会に対して助成を行い、社会福祉活動を推進しました。

(1) 車椅子の貸出し状況

		貸出台数
本部ほか		387台
支部	吉田	5台
	桜島	4台
	喜入	7台
	松元	5台
	郡山	8台
地域福祉館		230台
合計		646台 [551台]

(使用目的)

	貸出台数
家族等介助	524台
福祉等イベント	35台
総合学習(学校)	87台

(2) 助成先の民間福祉団体

・鹿児島市地区民生委員児童委員協議会
・一般社団法人鹿児島県聴覚障害者協会

(3) 地域福祉活動助成

	件数
町内会等	634件　[650件]
鹿児島市地区民生委員児童委員協議会	49件　[49件]

8　心身障害者(児)福祉活動の推進

障害のある方々の生活がより充実するために、鹿児島市からの訪問入浴や訪問給食等の受託事業について適正に実施するとともに、在宅重度中度心身障害児に対する見舞金の贈呈等、心身障害者(児)の福祉活動を推進しました。

(1) 重度身体障害者等入浴事業（鹿児島市から受託）

重度の身体障害者等に対し、移動入浴車で利用者宅を訪問し、入浴サービスを行いました。

延利用者数	717人　[611人]

(2) 地域活動支援センター運営事業（鹿児島市から受託）

身体障害者等の自立の促進、生活の質の向上を図るため、心身障害者総合福祉センターにおいて機能訓練や講座等を実施しました。

ア　機能訓練実施状況

登録者数	実施回数	延利用者数
11人	92回	561人　[589人]

イ　各種講座開催

		開催回数	登録者数	延受講者数
通年講座	料理講座	24回	14人	237人
	点字講座	12回	15人	103人
	点字パソコン講座	22回	9人	140人
	手話講座	23回	14人	215人
	カラオケ講座Ａ	24回	12人	204人
	カラオケ講座Ｂ	36回	35人	810人
	民謡講座	24回	17人	272人
	三味線講座	24回	9人	117人
	洋裁講座	23回	17人	97人
	大正琴講座	24回	6人	95人
	生花講座	24回	8人	112人
	茶道講座	25回	7人	141人
	舞踊講座	25回	6人	65人
	卓球バレー講座Ａ	50回	19人	470人
	卓球バレー講座Ｂ	21回	17人	160人
	太極拳講座	24回	6人	83人
	合計		211人	3,321人 ［3,429人］
短期講座	卓球	8回	12人	62人
	フライングディスク	5回	9人	26人
	ボッチャ	5回	10人	37人
	バドミントン	5回	8人	28人
	書道	24回	14人	176人
	絵手紙	3回	15人	29人
	認知症予防	4回	19人	47人
	垂水人形	5回	10人	43人
	合計		97人	448人 ［　360人］

ウ　身体障害者交流会

開催数	延参加者数
６回	111人　［109人］

エ　送迎サービス（身体障害者福祉バス等運行状況）

運行数	延利用者数
1,063回	4,497人　［4,114人］

(3) ことばの発達指導事業（鹿児島市から受託）

ことばの発達上指導が必要な幼児（３歳～就学前児）に対し、ことばの発達指導を行い、併せてその保護者に助言しました。

開設日数	利用者数	実人数	延人数
222日	相談	45人	475人
	指導	26人	705人
	合計	71人	1,180人 ［1,005人］

(4) 福祉機器リサイクル事業（鹿児島市から受託）

使わなくなった車椅子や歩行補助用具等を市民の方から無償で提供していただき、必要とする方へ無料であっ旋しました。

	提供登録	譲受登録	引渡完了
車椅子	28件	52件	21件
歩行補助用具	7件	20件	6件
特殊寝台	12件	12件	11件
エアーパッド	1件	1件	1件
合計	48件 ［61件］	85件 ［84件］	39件 ［47件］

(5) 利用者相談・支援等事業（鹿児島市から受託）

心身障害者総合福祉センターの利用者の相談に応じるとともに、利用にあたっての助言、介助等を行いました。

	延相談者数
更生相談	16人　［　26人］
健康相談	955人　［1,107人］

(6) 障害者IT講習会開催事業（鹿児島市から受託）

パソコンの基本的操作や文字入力、インターネットでの検索、電子メールの送受信等の技術を習得する障害者向けの講習会を開催し、社会参加への促進を図りました。

開設講座数	17講座(パソコン基礎、エクセル基礎等)　［16講座］			
受講者数 (障害種別)	肢体・内部	聴覚	視覚	合計
	66人	8人	4人	78人　［63人］

(7) ゆうあい訪問給食事業（鹿児島市から受託）

ひとり暮らしの重度身体障害者等に対して、安否の確認、健康で自立した生活の支援及び孤独感の解消を図るため、高齢者デイサービスセンター等で調理した食事を自宅へ届けました。

	延利用者数
与次郎	6,293人　［6,088人］
吉　田	1,886人　［1,757人］
喜　入	5,244人　［4,624人］

(8) 在宅重度中度心身障害児に対する見舞金贈呈

歳末たすけあい募金の配分金から、民生委員・児童委員を通じて見舞金を贈呈しました。

対象	贈呈者数	見舞金
在宅重度中度心身障害児（１・２級）	592人　［646人］	1人3,000円

９　高齢者福祉活動の推進

高齢者の方々が生きがいを持って安心して暮らせるために、安全杖の有償提供等を実施しました。

また、鹿児島市からの訪問給食等の受託事業についても適正に管理運営を行い、高齢者の福祉活動を推進しました。

(1) 高齢者安全杖有償提供事業

身体(下肢)が不自由で歩行困難な６５歳以上の高齢者に対し、日常生活の安全と生活行動の範囲を広げる一助として、民生委員・児童委員の協力のもと、安全杖を有償（自己負担額５００円）で提供しました。

		本数
本部ほか		687本
支部	吉田	8本
	桜島	28本
	喜入	38本
	松元	18本
	郡山	34本
合計		813本 ［882本］

(2) 老人クラブへの助成

自主的に福祉活動に取り組んでいる老人クラブに対して、助成を行いました。

323単位老人クラブ　［321単位老人クラブ］

(3) 生活支援ホームヘルプサービス事業

介護保険利用者等で介護保険外のサービスを希望する利用者宅をホームヘルパーが訪問し、身体介護や生活援助を行い、在宅での生活を有償で支援しました。

延利用者数	652人　［617人］

(4) 心をつなぐ訪問給食事業・愛のふれあい会食事業（鹿児島市から受託）

心をつなぐ訪問給食事業として、ひとり暮らし高齢者の安否確認、食生活の向上等を図るため、高齢者デイサービスセンター等で調理した食事を自宅へ届けました。

また、愛のふれあい会食事業として、ボランティア団体等が高齢者のふれあいや生きがいづくり等を目的に、公民館や地域福祉館等で会食を行う際に高齢者デイサービスセンター等で調理した食事を届けました。

	心をつなぐ訪問給食	愛のふれあい会食	
	延利用者数	利用回数	延利用者数
与次郎	27,156人　［28,564人］	191回	4,286人　［3,824人］
吉　田	19,501人　［21,381人］	237回	3,682人　［3,786人］
喜　入	26,580人　［29,072人］	245回	5,482人　［5,426人］

(5) 在宅の寝たきりの高齢者に対する見舞品贈呈

歳末たすけあい募金の配分金を活用して、在宅の寝たきりの高齢者の方々に、民生委員・児童委員を通じて見舞品を贈呈しました。

見舞品	贈呈者数
大判バスタオル	1,610人　［1,752人］

１０　施設の管理運営

(1) 福祉コミュニティセンター

高齢者や障害のある方々の相互交流を図り、生きがいと健康づくりを支援するため、温泉入浴、健康相談、教養講座等のサービスを提供し、市民福祉の向上に努めました。

ア　開館日数・利用状況

	開館日数	延利用者数	
			１日平均
センター利用状況	297日	54,809人 ［56,816人］	184.5人
温泉入浴サービス利用状況	高齢者	27,961人	94.1人
	障害者	8,757人	29.5人
	合　計	36,718人 ［38,060人］	123.6人

イ　健康相談の開催状況

開催日数	延相談者数
98日	2,112人　［2,175人］

ウ　各種講座

	講座	回数	延受講者数	
				合計
教養講座	華道	24回	291人	1,857人 ［1,867人］
	茶道	24回	303人	
	さつま狂句	22回	464人	
	囲碁	24回	799人	
自主講座	華道	56回	299人	2,176人 ［2,525人］
	茶道	24回	121人	
	囲碁	142回	1,620人	
	書道	22回	136人	
センター主催	介護予防講習会	4回	23人	183人 ［　189人］
	認知症予防講座	8回	31人	
	らくらく体操教室	23回	129人	

エ　会議室等の貸出し状況

件数	延利用者数
303件	11,763人　［12,000人］

(2) 高齢者福祉センター（鹿児島市から指定管理）

高齢者の方々の相互のふれあいと交流を深め、生きがいと健康づくりの増進を支援しました。

ア　開館日数

	与次郎	東桜島	谷山	桜島	郡山	吉野	伊敷
日　　数	297日	297日	296日	297日	297日	297日	297日

備考１　臨時休館

	時期	備考
全　館	平成30年9月30日	台風接近に伴うもの
谷　山	平成30年12月22日	電気設備改修工事に伴うもの

２　施設整備に伴う浴室（水着浴室を含む。）の臨時休業

	時期	日数 （休館日を除く。）
東桜島	平成31年１月７日～１月21日	12日
谷　山	平成30年10月14日～10月24日	９日
桜　島	平成30年12月１日～12月28日、平成31年1月18日	24日
吉　野	平成30年12月15日～平成31年２月28日	59日

イ　利用状況（単位：人）

	与次郎	東桜島	谷山	桜島	郡山	吉野	伊敷
浴　　室	45,536 (153.3)	11,972 (42.0)	58,029 (202.2)	4,533 (16.6)	0 (0)	43,444 (182.5)	38,953 (131.2)
水着浴室	—	—	38,421 (133.9)	—	—	47,390 (199.1)	—
浴室・水着浴室以外	33,924 (114.2)	822 (2.8)	57,298 (193.6)	15,821 (53.3)	5,065 (17.1)	50,270 (169.3)	60,455 (203.6)
合　　計	79,460	12,794	153,748	20,354	5,065	141,104	99,408

備考１　( )の数字は、１日当たりの平均人数

２　浴室・水着浴室以外の利用については、次表のとおり。

与次郎	トレーニング室、娯楽室、カラオケ室等
東桜島	休養室、集会室、会議室等
谷　山	トレーニング・レクリエーション室、集会室、娯楽室等
桜　島	集会室、教養娯楽室、ゲートボール場等
郡　山	大広間、会議室、娯楽室、ゲートボール場、調理室等
吉　野	トレーニング・レクリエーション室、集会室、図書コーナー等
伊　敷	トレーニング・レクリエーション室、娯楽室、多目的広場等

３　利用者数の前年度実績（単位：人）

与次郎	東桜島	谷山	桜島	郡山	吉野	伊敷
66,273	13,979	154,144	19,320	4,799	168,348	97,779

ウ　教養講座の開催状況

			回数	延受講者数	合計
与次郎	前期	楽しく笑って脳若	3回	51人	1,347人 ［1,179人］
		リズム体操	3回	38人	
		スポーツ吹矢	4回	61人	
		卓球講座（初心者向け）	2回	28人	
		卓球講座（経験者向け）	2回	32人	
		施設見学（西郷どんドラマ館）	1回	10人	
	後期	フォークダンス講座	8回	137人	
		健康太極拳	8回	169人	
		懐かしの唱歌	8回	246人	
		ペン習字	10回	226人	
		脳若トレーニング	8回	162人	
		ストレッチ講座	8回	187人	
東桜島	健康体操		7回	53人	106人 ［　79人］
	健康レクリエーション講座		7回	53人	
谷　山	美文字書きかた講座		10回	212人	1,015人 ［781人］
	楽しく若返るレクリエーション講座		10回	174人	
	和・洋・中イロイロダンス講座		10回	237人	
	体と心が喜ぶ笑いヨガ講座		10回	170人	
	簡単ゴロゴロ体操講座		10回	222人	
桜　島	らくらく健康体操		10回	89人	517人 ［458人］
	楽しいグラウンドゴルフ		10回	281人	
	エコクラフト（初級）		10回	55人	
	エコクラフト（中級）		10回	92人	
郡　山	季節の家庭料理		10回	79人	515人 ［495人］
	楽しく歌う懐メロ		10回	217人	
	初歩からわかるタブレット活用		10回	59人	
	健康運動指導士による体操		10回	160人	
吉　野	楽しい唱歌		10回	310人	880人 ［973人］
	みんなのフォーク&レクダンス		10回	214人	
	ふるさとの薩摩狂句		10回	107人	
	実用ボールペン習字		10回	169人	
	はじめての太極拳		10回	80人	
伊　敷	脳の活性化・転倒予防に役立つ健康体操		10回	222人	1,042人 ［1,001人］
	なつかしい歌を一緒に歌いましょう！		10回	389人	
	五感フル回転！縫物ガンバルンバ！		10回	87人	
	初心者でも楽しめるエコクラフト		10回	109人	
	ヨガでリフレッシュ！		10回	235人	

エ　健康相談の開催状況

	回数	延相談者数
与次郎	6回	19人　［ 23人］
東桜島	12回	107人　［111人］
谷　山	6回	27人　［ 26人］
桜　島	11回	234人　［139人］
郡　山	3回	6人　［ 13人］
吉　野	12回	62人　［ 46人］
伊　敷	6回	22人　［ 17人］

オ　その他

(ｱ) 高齢者福祉センター郡山

		回数	延受講者数	合計
ふれあい教室開催状況	郷土料理	5回	58人	254人［165人］
	春（秋）植えの野菜づくり	5回	41人	
	楽しく歌う懐メロ	3回	79人	
	生き生き脳若トレーニング	3回	31人	
	スマートフォン活用	2回	24人	
	生き生き笑いヨガ	2回	21人	
生き生き元気講座開催状況	室内レクリエーション体験	1回	15人	76人［104人］
	健康づくりに関する講話	1回	8人	
	生き生き笑いヨガ	1回	11人	
	高齢者の生活を支えるサービス	1回	6人	
	生き生き健康づくり	1回	11人	
	知っておきたい遺言・相続	1回	25人	

(ｲ) 高齢者福祉センター伊敷

	回数	参加者数
西部親子つどいの広場との共催交流イベント	12回	346人［258人］

(3) 心身障害者総合福祉センター(ゆうあい館)（鹿児島市から指定管理）

心身に障害のある方々に対し、ふれあいと自立活動を通じて、福祉の増進や社会参加の意欲向上を図るため、研修、相談、教養、レクリエーションの場を提供しました。

開館日数	延利用者数		1日平均利用者数
308日	会議室等	25,751人	83.6人
	体育館	14,331人	46.5人
	相談室	971人	3.2人
	団体事務室、小規模作業所	18,228人	59.2人
	見学（ボランティア、実習生を含む。）	797人	2.6人
	合計	60,078人［57,867人］	195.1人

(4) 吉田福祉センター（鹿児島市から指定管理）

地域における福祉活動の拠点及び地域住民のコミュニティづくりやボランティア活動の場として、広く市民に利用していただくための運営に努めました。

ア　開館日数・利用状況

開館日数	延利用者数	
		１日平均 利用者数
298日	13,939人 ［15,034人］	46.8人

イ　教養講座開催状況

	回数	延受講者数
陶芸教室「楽しい干支作り」	3回	56人
健康講座「リンパマッサージ（手・足・顔）」講座	4回	48人
教養講座「親子和紙すき体験セミナー」	1回	21人
教養講座「冬の和紙すき講座～和紙と自然の小枝で作る心の灯り」	2回	17人
合計		142人 ［169人］

ウ　交流イベント開催状況

	参加者数
吉田福祉センター　ふれあい交流発表会	131人 ［ 199人 ］

(5) 地域福祉館（鹿児島市から指定管理）

福祉館イベントや福祉館サロン等を実施するとともに、趣味団体等の利用促進を図り、地域福祉館（４１館）の有効活用に努めました。

ア　開館日数・利用状況

開館日数	延利用者数		
	４１館合計	１館当たり平均	
			１日平均
347日	827,287人 ［842,301人］	20,178人	58.1人

イ　「福祉館だより」の発行

「福祉館だより」を４１館それぞれで年４回発行し、町内会を通じて配布しました。

	部数
第35号（平成30年４月）	16,000部
第36号（平成30年７月）	16,000部
第37号（平成30年10月）	16,000部
第38号（平成31年１月）	16,000部
合計	64,000部 ［64,000部］

ウ　福祉館イベントの開催

「七夕まつり」「福祉館まつり」「ふれあい交流会」「高齢者のつどい」等、地域独自のイベントを４１館全てにおいて開催しました。

回数	参加者数
56回 ［53回］	5,635人 ［5,769人］

エ　自主講座開催状況

地域福祉館主催の講座を開催しました。

	開催館	回数	参加者数
男の調理教室	2館　［2館］	2回　［4回］	13人　［26人］
新人ママの調理教室	2館　［2館］	4回　［4回］	30人　［29人］

１１　生活福祉資金等貸付事業

(1) 生活福祉資金貸付・債権管理強化事業（鹿児島県社会福祉協議会から受託）

生活福祉資金及び離職者生活支援つなぎ資金の貸付業務や借入相談、償還指導等を行いました。

ア　貸付状況

(ｱ) 生活福祉資金

鹿児島市内に居住し、市民税・県民税が均等割課税以下の世帯、障害者世帯、高齢者世帯に対し、経済的自立や社会参加の促進、生活の安定を図るため、生活福祉資金の貸付を行いました。

受付場所	貸付件数	金額
市役所分室	182件 ［143件］	66,597,000円 ［48,934,000円］

(ｲ) 離職者生活支援つなぎ資金

住居のない離職者に対する、公的給付制度等の給付又は貸付を受けられるまでの生活費の貸付を行う事業で、貸付実績はなく借入相談等を行いました。

［貸付実績　０件］

(ｳ) 償還指導等の状況

未収債権解消のため、訪問調査を３２回実施し、２２２人の償還指導等を行いました。

イ　借入相談等の状況

		合計	内訳		
			借入相談	借受人・保証人の相談	民生委員の償還指導等相談
市役所分室		1,628件	1,409件	128件	91件
谷山分室		93件	93件	0件	0件
支部	吉田	10件	10件	0件	0件
	桜島	1件	1件	0件	0件
	喜入	3件	1件	1件	1件
	松元	1件	1件	0件	0件
	郡山	1件	1件	0件	0件
合計		1,737件 ［1,422件］	1,516件	129件	92件

(2) 国民健康保険高額療養資金貸付における受付業務（鹿児島市から受託）

国民健康保険加入者が医療費の自己負担額を医療機関に支払わなくてはならない時、一定額を超える負担分の貸付について、その受付業務を行いました。

受付件数	1,070件　［1,362件］

(3) 小口融資貸付事業

鹿児島市内に１年以上居住し、市民税・県民税が均等割課税以下の世帯に対し、緊急不測の出費等に要する資金の貸付を行う事業で、貸付実績はなく償還業務等を行いました。

［貸付実績　０件］

１２　共同募金運動への協力

平成３０年１０月から１２月までの３か月間、鹿児島県共同募金会鹿児島市共同募金委員会が実施する赤い羽根共同募金運動に協力しました。

街頭募金については３５か所で実施し、延べ１００回、２，５９２人が参加しました。

募金種別	実績額
戸別募金	40,177,834円
街頭募金	2,752,678円
法人募金	8,896,957円
学校募金	1,918,818円
職域募金	3,046,194円
その他募金	887,125円
合計	57,679,606円 ［58,458,241円］

１３　広報の充実

本会及び地域福祉活動に対する理解を深めるとともに、市民の皆様方の活動への参加や積極的な支援をいただくため、広報の充実に努めました。

(1) 広報紙の発行、ホームページによる情報提供

ア　「かごしま市社協だより」及び「音声版社協だより」の発行

	部数	
	広報紙	音声版
第132号（平成30年10月）	27,000部	180部
第133号（平成30年１月）	27,000部	180部
第134号（平成31年４月）	27,000部	180部
合計	81,000部 ［120,000部］	540部 ［800部］

イ　ホームページによる情報提供

写真や内容等の充実を図るとともに、本会の組織及び事業の実施状況の随時更新に努めました。

(2) 鹿児島市広報紙「市民のひろば」や報道機関等の活用

各種イベントや講座の案内等の情報を「市民のひろば」へ掲載するとともに、新聞社等報道機関への取材依頼を行いました。

(3) 社協出前講座の実施

本会の活動に対する理解を深めていただくため、職員が市民の開催する集会等に出向き、事業についての説明を行いました。

テーマ	件数	実施課
地域福祉活動計画に関すること	1件	地域福祉推進課
校区社協活動に関すること	1件	
福祉ネットワークに関すること	8件	
介護保険サービスに関すること	8件	在宅福祉課
訪問入浴介護事業に関すること	1件	
成年後見制度に関すること	10件	成年後見センター
社協の活動内容全般について 高齢者福祉の具体的内容について	1件	企画総務課 地域福祉推進課
合計	30件 ［18件］	

１４　本会の健全な運営

(1) 運営の効率化

会計事務等の集中処理、社内ネットワークを基盤とする掲示板の活用により、運営の効率化に努めました。

(2) 自主財源の確保

ア　財源の有効活用

適正な人員配置、基金や積立金による効果的な資金運用、物品発注時の見積もり合わせ等の徹底、室温管理・クールビズの導入等による節電対策の実施等により、限られた財源の有効活用に努めました。

イ　寄附の受入れ

多くの方々から地域福祉の増進のための寄附をいただきました。

	件数	受入額
一般寄附	144件　［132件］	57,749,561円　［ 4,291,982円］
香典返し寄附	40件　［ 56件］	1,073,000円　［ 2,119,000円］
物品寄附	42件　［ 32件］	457,915円　［　309,977円］

備考　1　物品寄附の受入額については、金額に換算したものである。
　　2　物品寄附の件数内訳については、次表のとおり。

	件数
はがき	8件
車椅子	4件
高齢者用杖	1件
食品	1件
囲碁盤等	3件
ＡＶ機器	1件
コピー用紙	11件
書籍	11件
歩行器	1件
利用者用案内板	1件

ウ　本会会員の拡充

本会会員を拡充するためにチラシ等を作成するとともに、各種団体や法人等への訪問依頼を行い、多くの市民や事業所等に会員としてご支援をいただきました。

会員種別	加入数	実績額
校区社協会員（１世帯　年額　20円）	148,163　世　帯	2,963,260円
一般会員　（１口　年額 1,000円）	1,985人・団体等	2,023,000円
特別会員　（１口　年額 2,000円）	549人・団体等	1,504,000円
法人会員　（１口　年額 5,000円）	369　事業所	1,850,000円
法人特別会員（１口　年額10,000円）	218　事業所	2,390,000円
合計		10,730,260円 ［10,618,520円］

１５　職員の資質向上

各種研修の実施や外部研修への参加のほか、事務の効率化及び市民サービスの向上を図ることを目的として、職員から斬新な改善意見や着想を求める「職員提案制度」を実施することにより、職員の資質向上に努めました。

(1) 主な研修会等の実績

テーマ・内容	開催日	参加者数
ビジネスマナー実践研修	４月９日	3人

テーマ・内容	開催日	参加者数
新規採用職員研修	４月13日	4人
認知症を考える会IN喜入	４月25日	3人
社会福祉施設新任職員研修	５月31日・６月１日	2人
緩和フォーラム	６月２日	1人
鹿児島医療生活協同組合ケアマネジャー実務者研修会	６月14日	3人
市町村社会福祉協議会監事研修	６月22日	2人
日本言語聴覚学会	６月22日・６月23日	1人
認知症等見守りメイト連絡会	６月26日	1人
社会福祉施設等監督職員研修	６月26日・６月27日	1人
指定障害福祉サービス事業者等集団指導	７月２日	2人
第１回職員全体研修（クレーム対応）	７月６日	72人
第１回社会福祉法人会計研修	７月９日	1人
障害者雇用促進・事業主支援セミナー	７月12日	1人
九州地区難聴・言語障害教育研究会	７月31日	1人
やさしい介護教室	８月１日	2人
カウンセリング研修（基礎コース）	８月６日・８月７日	1人
水俣市社会福祉協議会視察研修	８月７日	3人
喜入包括ケアネットワーク研修会	８月22日	5人
堺市権利擁護サポートセンター先進地視察	８月22日・８月23日 ８月24日	1人
公正な採用選考のための研修会	８月23日	1人
カウンセリング研修（発展コース）	８月27日・８月28日	1人
社会福祉法人会計の仕組みと特有な難しい取引を易しく理解するセミナー	９月３日	1人
福祉サービスに関する相談・苦情解決事業研修	９月５日	3人
久留米市成年後見センター先進地視察	９月６日・９月７日	2人
認知症を理解し一緒に歩む県民週間シンポジウム	９月16日	2人
介護サービス質の向上研修会	９月28日	1人
介護保険施設等集団指導	10月１日	2人

テーマ・内容	開催日	参加者数
介護サービス事業者等講演会	10月３日	1人
各種相談員研修会	10月３日	6人
鹿児島県地域包括・在宅介護支援センター研修	10月19日	2人
入浴福祉レベルアップセミナー	10月20日	3人
腰痛予防対策講習会	10月24日	1人
介護保険施設等集団指導	10月29日	2人
介護予防・日常生活支援総合事業者集団指導	10月29日	1人
第２回社会福祉法人会計研修	11月１日	1人
第２回職員全体研修会（ハラスメント予防）	11月７日	99人
県ホームヘルパー協議会研修会	11月22日	1人
社会福祉協議会活動ブロック会議「社協・生活支援活動強化方針」普及・促進セミナー	12月12日	1人
高齢者虐待防止研修会	12月21日	3人
全国校区・小地域福祉活動サミットIN豊中	１月12日・１月13日	2人
ボランティアコーディネーター・ボランティア担当職員セミナー	１月13日・２月１日	1人
喜入包括ケアネットワーク研修会	２月20日	3人
障害者雇用納付金制度事務説明会	２月25日	1人
認知症疾患医療連携協議会	２月25日	1人
第３回職員全体研修会（出張報告会）	２月28日	52人
制度改正等説明会	３月１日	2人
全国ボランティアコーディネーター研究集会２０１９	３月２日・３月３日	1人
一般事業主行動計画（女性活躍推進法関係）に基づく研修	３月14日	17人
合計		324人 ［323人］

(2) 地域福祉館職員の研修実績

テーマ・内容	開催日	参加者数
ハラスメントについて	４月６日	41人
市民協働とは	５月８日	41人
消費者トラブルに遭わないために	５月30日・５月31日	118人
火災・災害に備える消防・救助について	６月５日	41人
新任職員研修	６月15日	31人
普通救命救急講習	６月20日・６月21日 ７月19日・７月20日 ８月８日	235人
第４次地域福祉計画について 地域福祉ネットワークについて	７月６日	40人
接遇研修	９月５日・９月27日 ９月28日・11月25日 11月26日	232人
福祉館事業紹介	10月５日	41人
人権研修	11月7日	40人
成年後見研修	11月15日・11月16日 12月４日	163人
階段昇降機操作研修	11月20日・11月27日	10人
広報紙作成研修	１月８日・１月24日 １月25日	160人
ボランティア研修	２月６日・３月19日 ３月20日	158人
子どもの接し方及び遊びについて	２月21日・２月22日	73人
福祉館事業紹介	３月６日	41人
合計		1,465人 ［1,455人］

(3) 職員提案制度の実施

	提案件数	表彰件数	
一般提案部門	19件　［37件］	優秀賞	1件　［ 0件］
		努力賞	1件　［ 0件］
		奨励賞	7件　［ 4件］
		提案賞	9件　［14件］
改善実績部門	0件　［ 0件］	優秀賞	0件　［ 0件］
		奨励賞	0件　［ 0件］

１６　災害罹災者への見舞品支給

災害（火災、暴風、豪雨等）により被害を受けた罹災者に、見舞品を支給しました。

災害種別	見舞品	件数
火災	タオルセット	18件　［ 9件］

第４　相談・苦情の処理状況

	受付件数			処理状況	
	相談	苦情	合計	解決済	未解決
説明・情報不足	0件	1件	1件	1件	0件
職員の態度	0件	6件	6件	6件	0件
サービス内容	42件	9件	51件	51件	0件
権利侵害	1件	1件	2件	2件	0件
その他	55件	49件	104件	104件	0件
合計	98件 ［101件］	66件 ［160件］	164件 ［261件］	164件 ［261件］	0件 ［　0件］